

混雑空港における到着管理に関する研究

田村, 恵一

<https://doi.org/10.15017/1866313>

出版情報 : 九州大学, 2017, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	田村 恵一		
論文名	混雑空港における到着管理に関する研究		
論文調査委員	主査	九州大学	准教授 東野伸一郎
	副査	九州大学	教授 外本伸治
	〃	九州大学	名誉教授 宮沢与和
	〃	電子航法研究所	長岡栄

論文審査の結果の要旨

本論文は、東京国際空港への入域機のレーダー監視データの解析結果から、混雑の原因を明らかにし、混雑解消および将来の軌道ベース運用のために必要な到着時刻制御の方法について、これまでは到着時刻制御の有効な手法としては着目されていなかったHoldingによる方法と、Flight Management System(FMS)のRequired Time of Arrival(RTA)機能を用いた到着時刻制御の2つの方法の提案を行うとともにその有効性を評価した。これらの結果や提案手法は、今後、空港の混雑解消および将来の軌道ベース運用のために必要な到着時刻制御を行うために有用であり、航空宇宙工学に寄与することが期待される。よって本論文は、博士(工学)の学位に値すると認める。